

文献情報

表題・資料名							
森林溪流の水質と汚濁負荷流出の特徴							
部会	G3	文献ID	R1028	観測ID	S001	公表年	1995
著者名							
國松孝男, 須戸幹							
収録雑誌名							
琵琶湖研究所報							
巻号	14	ページ	6-15				

地点情報と流域情報

都道府県	滋賀				
経度	N43° 52' 25"	緯度	E136° 15' 51"	標高(m)	290-496
流域名	油日岳N				
流域面積(ha)	23.8	平均勾配	20°	流路延長(km)	
主要樹種	ヒノキ, スギ		林相コメント	温帯林	
地質情報	(粗粒)花崗岩		地質コメント		
年平均気温()				年平均雨量(mm/y)	1449

時期と調査方法

観測開始	1989年(収入), 1991年(支出)	観測終了	1989年(収入), 1991年(支出)	観測期間	1年
採水頻度	週1回の定期採水				
採水方法	マニュアル				
流量観測頻度					
流量観測方法					
気象観測方法					
気象観測コメント					

降雨時調査

調査の実施	x	採水方法	
降雨時調査回数			
降雨時調査の内容			

対象項目

N		P		有機物	その他
全窒素 TN		全リン TP		T-COD(Mn)	SS
溶存態窒素 DN		溶存態リン DP		D-COD(Mn)	
無機態窒素 DIN		PO4-P		TOC	
硝酸性窒素				DOC	
硝酸性・亜硝酸性窒素					
アンモニア性窒素					
その他		その他		その他	その他

流域へのインプット量(降雨等)

窒素	単位	コメント
全窒素 TN		
溶存態窒素 DN		
無機態窒素 DIN		
硝酸性窒素		
硝酸性・亜硝酸性窒素		
アンモニア性窒素		
その他		
リン	単位	コメント
全リン TP		
溶存態リン DP		
リン酸態リン PO4-P		
その他		
有機物	単位	コメント
T-COD (Mn)		
D-COD (Mn)		
TOC		
DOC		
その他		
その他	単位	コメント
ss		
その他		

原単位（年流出負荷量）

窒素					
全窒素 TN		単位		コメント	
溶存態窒素 DN		単位		コメント	
無機態窒素 DIN		単位		コメント	
硝酸性窒素		単位		コメント	
硝酸性・亜硝酸性窒素		単位		コメント	
アンモニウム性窒素		単位		コメント	
その他		単位		コメント	
リン					
全リン TP		単位		コメント	
溶存態リン DP		単位		コメント	
リン酸態リン PO4-P		単位		コメント	
その他		単位		コメント	
有機物					
T-COD (Mn)		単位		コメント	
D-COD (Mn)		単位		コメント	
TOC		単位		コメント	
DOC		単位		コメント	
その他		単位		コメント	
その他					
ss		単位		コメント	
その他		単位		コメント	

負荷算出方法等

負荷算出方法	
区間代表法(濃度だけでなく流量も瞬時値を区間の代表値としている)	
コメント	
目的：渓流水質と流出負荷量の計測報告1988年1月から量水観測を開始。しかし、区間代表法を適用する際、流量も瞬時値を用いている点が問題。流出負荷量の推定は河川流量に大きく依存するの	

日本水環境学会(2013) 非特定汚染源からの流出負荷量の推計手法に関する研究
注：データを引用する際には必ず元文献をご確認ください。